

第6回 臨床に活かす動作分析を考える研究会—変形性膝関節症のすべて

本研究会は、動作分析を臨床に活かすことを目的に活動しています。今回は変形性膝関節症を対象として、これまでの動作分析の研究でわかっていることを整理するとともに、この分野の第一線で活躍されている先生方に最新の研究結果を講義していただきます。それらをもとに、動作分析で得られた結果をどのように臨床に応用できるのか、今後は何を明らかにする必要があるのかについて徹底的に討論する機会を設けたいと考えました。変形性膝関節症に興味のある方、動作分析を臨床に活かしたいと考えている方、これから研究したいと考えている方など、多くの方のご参加をお待ちしています。

日 時 2017年6月11日(日) 9:30~16:30

会 場 国際医療福祉大学大学院東京青山キャンパス5階
(東京都港区南青山1-3-3 青山1丁目タワー)

司 会 石井慎一郎(神奈川県立保健福祉大学)

講 師 木藤伸宏(広島国際大学)

山田英司(総合病院回生病院関節外科センター
附属理学療法部)

江戸優裕(文京学院大学)

申し込み開始日 : 2017年2月11日

申し込み・問い合わせ先 : 下記ホームページをご覧ください。
<http://rinsyoniikasudousabunseki.club/category7/>